

### 国の施策及び予算に対する 要望活動

7月19日、自民党議員団の近藤永太郎団長をはじめとする代表団が、総務省、国交省、内閣府、内閣官房にて、新型コロナウイルス感染症等への対応に関する重点要望活動を行いました。



左から 能勢政調会長、荒巻代幹、岡西国土交通審議官、近藤団長、四方政調会副会長(国土交通省に要望書を提出)

### 新型コロナウイルス感染症対策に関する 緊急要望

西脇知事宛緊急要望書を知事に提出し、コロナ禍による経済の落ち込みで苦しむすべての事業者を対象とした京都府独自対策と米価下落の影響を受けている農業者への対策を要望しました。



左から 能勢政調会長、池田代幹、荒巻代幹、近藤団長、西脇知事、山下副知事、高川副知事、鈴木副知事

### 意見交換会 歯科医師連盟とのデンタルミーティング

奥の列 左から 北原健康福祉部副会長、能勢政調会長、四方副団長、菅谷議長、荒巻代幹、池田代幹、藤山政調会副会長



6月定例会での「京都府歯と口の健康づくり推進条例」改正案の全会一致での可決を受け、京都府歯科医師連盟とのデンタルミーティングを行い、生涯を通じた歯の健康づくりの取組や口腔環境の悪化や口腔機能の衰えを防ぐ「オーラルフレイル対策」への府民の意識を高める対策について意見交換を行いました。

### 令和3年度9月補正予算(9月15日提案分)の概要 330億8,400万円

◆営業時間短縮等の要請に協力いただいた事業者への協力金	181億6,300万円	◆仲卸組合等へのオンラインマルシェによる販売機会を提供	2,000万円
◆高齢・障害者施設の従事者等に対するPCR検査の継続実施	6,000万円	◆中小企業等が最低賃金引上げを円滑に行えるよう事業継続を支援	1億円
◆保育所等が行う感染予防対策(施設の消毒等)への支援	2億9,400万円	◆コロナ禍と長雨等の影響で厳しい経営環境にある農業者等への支援	5,000万円
◆希望者へのワクチン接種完了に向けた京都府接種会場の延長等	1億5,000万円	◆生活福祉資金の貸付原資の積み増し	30億3,000万円
◆入院受入医療機関の病床確保や施設整備等に対する助成	50億9,000万円	◆障害者の就労継続支援B型事業所等での工賃の減少分の助成	4,800万円
◆中和抗体薬を早期・円滑に投与できる体制の確保	5億700万円	◆重要文化財建造物の所有者からの受託による保存修理を実施	1億2,600万円
◆宿泊施設事業継続緊急支援事業補助金の大幅積み増し	54億4,600万円		

9月定例会での質問項目の一部抜粋です。※京都府議会のHP (<http://www.pref.kyoto.jp/gikai/index.html>) で録画中継をご覧になることができます。

代表質問

#### ☆ 9月補正予算案は課題を捉え高く評価 ☆ 西脇府政の成果と今後に向けた課題は ☆ 文化庁移転による京都からの発信力は

●最初に、今回の補正予算案は厳しい状況にある事業者等への緊急支援や、生活困窮者の助けとなる生活福祉資金の積み増しなど、課題を的確に捉え、迅速に対応する内容であり高く評価をする。

●平成30年4月に就任早々、大阪府北部地震や度重なる災害が発生した際には、被災者の早期再建に向け発災から約1週間で補正予算編成等迅速な復旧・復興に力を注ぎ、また子育て環境日本一の実現に向け取り組んでこられた。3年半の府政運営で成し遂げた成果と長期化する新型コロナウイルスの影響等で道半ばとなっている目標、府政運営上新たな課題があれば問う。

●文化庁移転による京都の発信力について ●農林水産業の抱える課題について ●国道9号福知山市・京丹波町66\*間について



福知山市 井上重典

#### コロナ禍における地域経済への支援策 子育てにやさしいまちづくりについて 南部地域の防災・治水対策について

○コロナ禍において厳しい経営状況にある中小企業等への支援と、協力が支給されない業種への支援策について

○ワクチン接種後の安心・安全な京都観光の創出と受け皿づくり

○安心・安全に妊娠・出産できる環境の整備と充実

○支援を要する子どもに対する福祉と教育の連携強化

○子育てにやさしいまちづくりモデル事業の今後の展開

○通学路の交通安全対策について

○京都府土砂等による土地の埋没等の規制に関する条例と盛土

○淀川三川の合流地域を含む府南部地域の治水対策

○災害からの安全な京都づくり条例に基づく協議会の状況について

○久御山町の町外への広域避難場所の確保について



宇治市・久世郡 荻原豊久

#### 新型コロナウイルス感染症対策。京都府歯と口の健康づくり推進条例改正後の施策。北山エリアの整備について

新規感染者数は減少傾向にあるものの、病床の回復には時間を要する。一般医療への影響は避けなければならないが現在のコロナ病床の逼迫状況をどのように認識しているのか。今年の6月定例会において全会一致で「京都府歯と口の健康づくり推進条例」の一部改正を可決したが条例を改正した趣旨を今後の府民の健康施策にどのように反映させるのか。全ての世代における切れ目のない歯科健診やオーラルフレイル対策をお願いしたい。北山エリア整備基本計画を策定し今後の整備の方向性を示したが、エリアの3分の2を占める府立植物園との整合性ある一体的なエリア整備が必要と考える。バックヤード等を充実させ、世界レベルの植物園となることを目指して欲しいと考える。



右京区 北原慎治

一般質問

#### 1. 京都府の自然災害対策について 2. スポーツ振興を地域活性化に 3. 京都府の教育振興について

①災害対策基本法の改正に伴う情報提供等、ソフト面の取組は。急傾斜地崩壊対策事業の条件緩和や、新しい事業制度などの動向は。創設された京都市町村災害復旧サポーター派遣制度の役割は。激甚災害の崩壊斜面復旧補助制度ができたが、府の補助はどうか。

②来年開催予定のワールドマスターズゲームズの取組状況は。府が担当する競技のハード・ソフト面の準備状況は。スポーツ振興を地域活性化に繋ぐためのDMOとの連携など、その取組と方策は。

③国が進める35人学級によって、先進的な京都少人数学級が受けける影響は。府北部は少子化が著しい地域の小学校の複式学級、中学校の教員配置など、小規模校の教育的課題を解決する方策は。



福知山市 家元 優

#### 子どもは国の宝！—すべての子どもが生まれ育つ環境に左右されることなく成長できる社会の実現に尽くします。

○コロナ禍に対応した妊産婦ケアについて

コロナ禍においても安心安全な妊娠・出産を可能とするための取組が必要。また、産後ケア事業制度を周知し、市町村や医療など関係機関が連携して、孤立する母親をサポートすることが重要。

○ヤングケアラーの早期発見と具体的な支援策について

府内におけるヤングケアラー支援の実態や課題について調査しヤングケアラーを早期に発見するための取組と有効な支援を。

○京都府警察本部別館の解体について

アスベスト飛散防止の徹底とともに、騒音や振動等、近隣住民や京都第二赤十字病院の外來・入院患者さんや医療従事者などへの十分な配慮が必要。



上京区 宮下友紀子

#### ① 府立大学の地域貢献型研究について ② 向日町競輪場でのスポーツ振興は？ ③ コロナ禍での子供の貧困対策は？

関取実績によると地域によって研究実施の頻度に格差がある。府域全体に本事業の効果が行き渡るようにすべきでは？

◎今後は京都市内での成果発表会を地域毎に開催し、市町村等との意見交換の機会を充実と、新たな地域との連携を目指す。

◎向日町競輪場全体をアーバンスポーツ振興の拠点として活用しては？

◎包摂民間委託事業者の知恵も借りながら、地域の活性化やスポーツとしての自転車競技の振興などに更に貢献できるような取組を進めたい。

◎コロナ禍の中、子どもの貧困問題の対策として京都府はどのように対応しているのか。

◎子ども食堂等を運営されている団体や市町村と連携し、コロナ禍においてもすべての子どもたちがその将来に夢や希望を持って成長していけるよう取組んでまいりたい。



向日市 磯野 勝

#### ドローン等のICTを活用した有害鳥獣対策・新型コロナウイルスの感染の特徴と対策・看護人材の確保について

鳥獣捕獲効率の向上・捕獲作業の負担を減らすため、京都府猟友会ではシカの位置を特定し狩猟者の元へ追いつく際に、犬の鳴き声を発するスピーカーを搭載した高性能ドローンを活用する方法を、全国初となる取組をされている。ドローン等のICTを活用した新たな鳥獣対策の強化が必要と考えるが、有害鳥獣捕獲などの社会活動に貢献できる若い狩猟者を確保、育成する必要があると考えるが、京都府の決意を問う。

デルタ株への置き換わりが急速に進み、感染者数が爆発的に増加する一方で、死者数が減少している状況を京都府としてどのように認識しているのか。ワクチン接種業務を通じて370名を超える潜在看護師が再就業した。更なる対策を講じて再就業を促進すべき。



南丹市・船井郡 片山誠治

#### 府民の命と生活を守るため、厳しい時こそ前向きに模索しチャレンジできる 京都府職員の育成を。

1. 府民の善意の輪を活用した施策の推進について

①新型コロナウイルス感染症対策応援基金の活用で、支援の届きにくいところへのきめ細やかな支援を。

②「ガバメントクラウドファンディング」の活用で、新しい取組を進めるとともに、創意工夫やアイデア、マーケティング力、PR力を高められる職員の育成を。

2. 府立高校の魅力向上の取組について

多様性の時代だからこそ、日本人の心を大切に社会の一員としての在り方を考え、多様性と調和を両立できる人材を育てる京都府教育の推進と、スクールメリットを活かし高校間連携を図るなど、更なる府立高校の魅力向上を。



宇治市・久世郡 藤山裕紀子

#### 想定外のリスクにも「備えた」京都に・想定外を想定した安心・安全の確保・命を守る情報を誰にも迅速に確実に

◎避難所にてできる公共施設や危機管理インフラの強靱化を

想定外の自然災害、複合災害を視野に入れた防災・交通インフラや、ソフィア基準を満たす避難所にてできる広域公共施設の整備推進を。

◎緊急時にデジタル弱者が災害弱者とならないように

コロナ禍ではデジタル弱者が災害弱者になるケースもある。デジタル化のみを急がず、これまでの方法の強化も兼ねた対応が必要ではないか。

◎オーバーツーリズム対策を見据えたPOSTコロナの観光振興について

長期滞在やリピーターを「しばし京都人」とし優遇する支援策を。

◎社会の変化に応じた朱雀高校の将来像について

今でも多彩な教育活動の展開に努力されているが、さらに時代のニーズや地域社会の要請に対応できる進化が必要ではないか。



中京区 青木義照

### 新型コロナ感染症に関するお困り事・ご要望は地元の議員にご相談ください。



北区 岸本裕一 上京区 宮下友紀子 左京区 石田宗久 中京区 青木義照 東山区 荒巻隆三 山科区 菅谷寛志 下京区 小巻貴司 南区 秋田公司 右京区 二之湯真士 右京区 北原慎治 西京区 近藤永太郎 伏見区 前波健史 伏見区 渡辺邦子 福知山市 井上重典 福知山市 家元 優

舞鶴市 池田正義 綾部市 四方源太郎 宇治市・久世郡 藤山裕紀子 宇治市・久世郡 荻原豊久 宮津市・与謝郡 中島武文 亀岡市 田中英夫 亀岡市 中村正孝 城陽市 園崎弘道 向日市 磯野 勝 長岡京市・乙訓郡 能勢昌博 八幡市 田島祥充 京田辺市・嵯峨郡 古林良崇 京丹后市 森口 亨 南丹市・船井郡 片山誠治 木津川市・相楽郡 兎本和久